

令和5年度 1年E組 学級経営方針

担任 松下 光博

1 生徒数 男子 19名 女子 15名 計34名

2 学級目標 「挑戦（ちょうせん）」

様々な困難がある中でも、たくましく成長しようとする飽くなき意志を、「挑戦（ちょうせん）」という言葉に込めている。

「ち」 … ちからをつくす

「よ」 … よゆうをもって行動する

「う」 … うれしいときはみんなで喜ぶ

「せん」… せんせいのお話をちゃんと聞く

3 生徒の様子

メリハリをつけ、何をしなければならないのかを理解している生徒が多い。良いことは良い、悪いことは悪いという認識を強くもつことができるように、日々の生活の中で生きる力を身に付けさせ成長させていく。

4 学級経営の重点事項

- (1) 人の嫌がることをしない、言わない。
→ 人により認知度は異なるので、これくらいは良いという妥協はさせない。
- (2) 人の話は誰であれ、最後まで聴く。
- (3) 期限を守り、提出物を出す。

5 学級経営の重点事項を達成するための具体的な方策

- (1) 良い行いを観察し、適切な時間や場面において褒め自己肯定感を高めさせる。
- (2) 人の話を「聞く」ことから「聴く」という、話の内容まで傾聴させることによりお互いを尊重させる。
- (3) 立派な大人になるための手段の一つとして、定められた期限を守り、時間の感覚を強くもたせる。